

**(社)日本糖尿病教育・看護学会 第4回 高齢糖尿病患者の看護研修
—ロールプレイで学ぶ！患者と支える人々が安心できる薬剤管理と意思決定支援— 研修プログラム**

開催日時：2026年8月2日（日）9:00～16:25 Web研修

9:00～9:05	5分	挨拶	挨拶：日本糖尿病教育・看護学会研修推進委員会委員長 青木 美智子
9:05～9:10	5分	オリエンテーション	オリエンテーション・総合司会：研修推進委員 山下 亜希
9:10～10:10	60分	講義1	「老年症候群やマルチモビディティを考慮した高齢者糖尿病の治療」 【講師】東京都健康長寿医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科 フレイル予防センター長 荒木 厚先生 【目的】高齢糖尿病診療ガイドラインに基づき高齢者糖尿病における老年症候群の理解と対応、安全な薬剤調整の実際について学習する。
10:10～11:00	50分	講義2	「低血糖を防ぐための高齢者糖尿病アセスメント」—血糖コントロール目標を踏まえた安全な管理とは— 【講師】一般社団法人長野市薬剤師会医薬分業推進支援センター長野薬局 深井 康臣先生 【目的】高齢糖尿病患者における認知機能障害や服薬管理困難への対応策、訪問薬剤指導における低血糖および高血糖対策の実践例を通して介護者への説明・教育の工夫について学習する。
11:00～11:10	10分	休憩	中休み
11:10～11:30	20分	講義3	「高齢糖尿病患者の低血糖～低血糖リーフレットを活用した看護の実際」 【講師】日本糖尿病教育・看護学会研修推進委員 中村 美津子 【目的】高齢糖尿病患者の低血糖リーフレットの活用事例をもとに指導のポイントを学ぶ。
11:30～12:10	40分	グループディスカッション	低血糖対策としての薬剤管理や低血糖リーフレット活用を考える 【進行】日本糖尿病教育・看護学会研修推進委員 田口 三知 【目的】これまでの低血糖リーフレットの使用実績を共有し、これからの薬剤管理や活用、低血糖リーフレットに対する要望などを話し合う。 【ファシリテーター】日本糖尿病教育・看護学会研修推進委員会
12:10～13:10	60分	休憩	昼休憩
13:10～14:00	50分	多職種カンファレンスロールプレイ①	多職種カンファレンスで低血糖を繰り返し入院した患者の意思決定支援を考える 【進行】日本糖尿病教育・看護学会研修推進委員 濱野 初恵 【目的】患者・家族・医療者間の価値観の違いを意識し多職種の立場で患者に適した支援方法を話し合い、倫理的問題、意思決定支援のあり方を考える。 【ファシリテーター】日本糖尿病教育・看護学会研修推進委員会
14:00～14:50	50分	講義4	「高齢者の意思決定支援を考えよう」 【講師】社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 看護部 副部長 高橋香代子先生 【目的】高齢者の意思決定支援の基本的な考え方と倫理的背景、認知機能の低下や家族との関係性を踏まえた支援の工夫、本人の希望の引き出し方について学習する。
14:50～15:00	10分	休憩	中休み
15:00～16:20	80分	多職種カンファレンスロールプレイ②	ロールプレイから意思決定支援を考える 【進行】日本糖尿病教育・看護学会研修推進委員 濱野 初恵 【目的】高齢者の意思決定支援についての講義後に、再度多職種の立場で患者に適した支援方法を話し合い、倫理的問題、意思決定支援のあり方への意識の変化を共有する。 【コメンテーター】社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 看護部 副部長 高橋香代子先生 【ファシリテーター】日本糖尿病教育・看護学会研修推進委員会
16:20～16:25	5分	まとめ	本研修のまとめ：日本糖尿病教育・看護学会研修推進委員会委員長 青木 美智子 アンケート・閉会